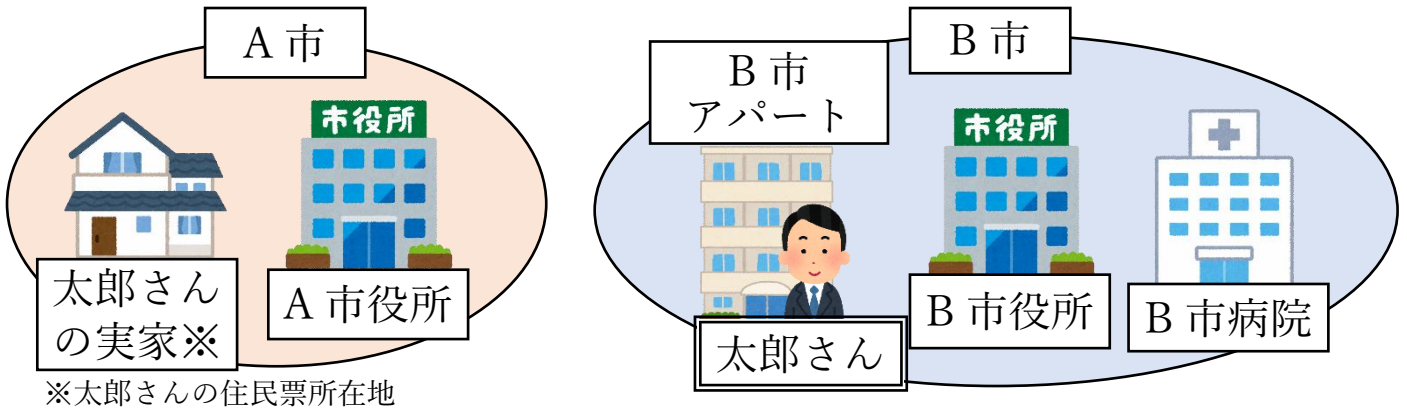
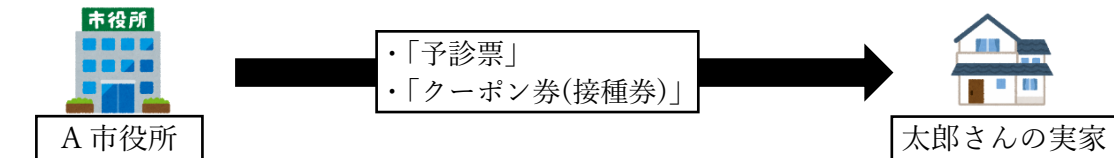


住民票のない市区町村で接種を受けたい場合

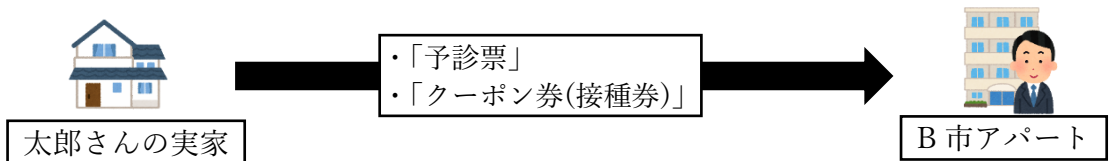
例 A市に住民票がある太郎さんが、一時的に遠方のB市のアパートに居住しているため、B市の病院で新型コロナワクチンの接種を受けたい場合



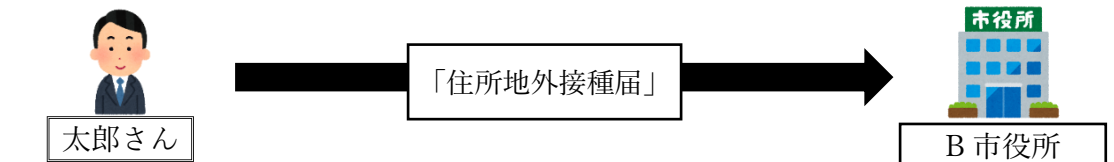
① A市役所から太郎さんの実家に「予診票」と「クーポン券(接種券)」が届きます。



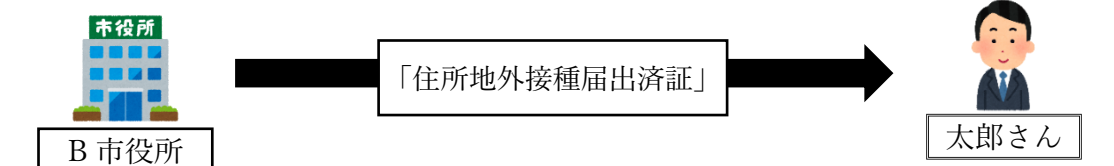
② 郵送などで太郎さんは手元に「予診票」と「クーポン券(接種券)」を用意します。



③ 太郎さんはB市役所に「住所地外接種届」を提出します。



④ B市役所は太郎さんに「住所地外接種届出済証」を発行します。



⑤ 太郎さんはB市病院で接種ができるよう予約を取ります。

⑥ 太郎さんは接種を受ける日に「予診票」、「クーポン券(接種券)」、「住所地外接種届出済証」を持ってB市病院に行き、接種を受けます。

